### 【か】

1　…か…か　NかN（か）　NaかNaか　AかAか　VかVか①かバスでくつもりだ。②かのならがいいのですが。③ネクタイはこれかそれかどっちがいいだろう。④かかでんでいる。⑤そのがおもしろいかおもしろくないかはてみなければわからない。⑥は、カラオケにくかもうしむか、どっちがいいでしょうか。⑦みは、かかシンガポールにきたい。⑧がかかはでできることもある。XとYのうちのどちらかひとつであることをす。やのは⑤やののようにのとペアでうこともできる。（）くかかないかめてください。また⑦のように2つのものがされることもある。2　Nか＋疑問詞＋か①プレゼントはコーヒーカップかかにしよう。②そのはさんかかにむつもりだ。③みは、かどこか、しいところにきたい。④またかいつかおしましょうか。ののなものとしてをあげるのにいる。3　…か…かで　NかN（か）で　NaかNaかで　AかAかで　VかVかで①あののは、たいていのかのかで、いているとうんざりする。②あのはみでんでいるかカラオケバーにっているかで、してもほとんどつかまらない。③のはアルバイトでしいかクラブでれているかで、あまりでしていないようだ。④がいはがかがきたないかで、どこかがあるようながい。マイナスのをつことをつあげ、そのどちらかのであることをす。にはそれによってったりまずいことがこったりすることをべる。のように「XかYかしていて」となることもある。（）はパーティーでもずっとむかべるかしていて、のとしゃべろうとしない。4　…かとうか　N／Na／A／V　かとうか①あのがるかどうかっていますか。②それがのパスポートかどうかはあやしい。③そのがおもしろいかどうかはてみなければからない。④このようなアドバイスがかどうかわかりませんが、おにてればいです。「…するか…しないか」「…か…でないか」のをす。「はい」「いいえ」でえるをのにえてのにめむのにいる。えば①で「あのはますか」というを「あなたはそれをっていますか」の「それ」のにれかえたもの。に「らない／からない／あやしい／がない／める」などのがく。5　…か…ないか　a　…か…ないか①くかかないかめてさい。②いかくないかからない。⇾【か】1b　…か…ない（か）　V－るかV－ない（か）　V－たかV－ない（か）①にったのは、たしかゴールデンウイークにるからないかのだったといます。②ベルがりわるかわらないうちに、はへびしていった。③こえるかこえないかぐらいのだが、このレコードにはなノイズがっている。④このはきにがれるかれないかでがびすので、にうがある。じのとをけ「…する」か「…しない」のどちらであるかよくわからないくらいのでなであることをす。のことであるは、①なら「ったからないか」とうこともできる。6　…か①がいつくなったかっていますか。②パーティーにをしたかれてしまった。③においてなのは、をやったかではなく、いかにきたかということであろう。④のは、をいかにっていくかにかかっているとってもではない。をうをのにえて、ののにめむのにいる。えば①で、「はいつくなりましたか」というを「あなたはそれをっていますか」の「それ」のとれかえたもの。「か」のはのをいる。7　＋か　a　＋か①はどうもかをしているらしい。②かにをこう。③あのにはいつかったことがある。④のどこかにくていはないだろうか。「なに・だれ・どこ・いつ」などのにいて、にはっきりとはわからない、まっていない、またはうのないものをすのにいられる。b　＋＋か／いくつか①ビールならにかある。②えをいくつかってきてべランダにこう。③をかんできてってもらえば、これくらいのはすぐべる。④いつかアフリカにかんでみたい。それがのだ。「」「いくつ」などののに「か」がいて、はっきりしたはえないがあまりくはないということをす。8　…からか／…せいか／…のか①はもがあるからか、のみのによくのってあげている。②はがあるせいか、しがいわりにはしくじられる。③はそれをっていたのか、のをいてもにいたはなかった。④はがだからか、いろんなのをよくんでいるし、でもくらしい。「Xからか、Y」などので、YのをXだろうかとしてべるのにいる。Yのにがおかれている。「か」のは「からか・せいか・ためか・のか」などのをすになることがい。えば①では「はしくじられる。おそらくがあるせいだろう」の。9　…ことか⇾【ことか】10　…どころか⇾【どころ】11　…ばかりか⇾【ばかりか】12　…ものか⇾【ものか】(63)

### 【が1】

1　Nが①あのがさんです。②のうちにはが3いる。③あ、がちている。④このはがきれいですね。⑤はジャズがきです。⑥になるにはがだ。⑦は10ができるらしい。にいて、①②③④のようにそのがのやのであることをしたり、⑤⑥⑦のようにののであることをしたりする。「けるがち」のように、ことわざやなどでは、のにくもある。2　NがNだから①がだから、があんなふうにになるのだ。②もうがだし、からってもあのレストランはまってるかもしれないよ。③デパートをぶらぶらいていて、かわいいネックレスをつけた。とてもにったのだが、なにしろがだったのでうのはあきらめた。④A：しようとったけど、なかなかむずかしいわ。B：そりゃ、がだもの。37のなんかビきどこもってくれないわよ。じをりしいて、には「だから」や「ので・し・だもの・もので」などのをすがくる。くの、のすものにするマイナスをし、そこからてくるをべるのにいられる。①だと「にすぎるだ」、②は「にくにはいだ」、③は「とてもえないようなだ」、④は「するにはすぎるだ」の。3　NがNだけに①ここのは、がだけにもだ。②このははしたことはないが、がだけにたいていいつもだ。③このはとてもにっているのだが、がだけにそうしょっちゅうはられないのがだ。④そのはののをったもので、くのがしているれただが、がだけに、なとべるとはにかった。⑤がでされた。までもさなはあったが、マスコミにはがれないようしてきた。しかし、はことがことだけに、マスコミのからはれられないだろう。じをりしいて「それがっているからえると」というをす。ろにはそこからのこととしてきされることがらがべられる。それがどういうをつかということは、のがらかにならないとからない。えば①は「もだ」というからがよいものであることがかる。しかし、「がだけに、したはできやしない」となると、がいということになる。②はでがまりやすい、③はに、でにくいというになる。⑤の「ことがことだけに」はな。こののは「なことがらなので」というをす。4　NがNなら…（が）①がなら、このもれたかもしれないが、のではのきをうようなはいにはまれない。②がならあいつもできただろうに。③もがならもうしましなにもつけたのだろうが、このではせいぜいこのぐらいがいいところだ。じをりしいて、「もしもそれにふさわしいであったら」とするちをす。ろには「…だろうが／だろうに／かもしれないが」などのがき、そのあとに、はそうではないのありさまがべられる。①は「きをにえるがくいるようななら」、②は「あいつをしくしてくれるようななら」、③は「もっといいなら」というような。よりのいいをして「もしそうならこのようないになるはずだ」ということをべる。にはありえないことなので、がかなわないなちやしさ、あきらめなどのちがまれる。5　NがNならNもNだ①このはいつもにえばかりしてる。もすぐにどなりこんでくるし、まったく、がならもだ。②まったく、おじさんがおじさんなら、おばさんもおばさんだよ。おじさんがなのはわかっているんだから、でも「ごめんなさい」ってえばなんかすぐにおさまるのに。「NがNなら」のと「NもNだ」のはなるが、のあるもの。「どちらのNもじくらいよくない」というマイナスをす。①は「ももどちらもじくらいだ」、②は「おじさんもおばさんもをってばかりでよくない」の。をするにう。6　V－たがさいご⇾【がさいご】7　V－るがはやいか⇾【はやいか】(66)

### 【が2】

N／Na　だが　A／V　が　1　が＜逆境＞①はだが、はだ。②はかったが、はにしくなってをひきそうだ。③のは、がんばったがけてしまった。④をまいたが、がつもなかった。なつのことがらをびつけるのにいる。とのがしたり、のことからされるとのことがにべられたりする。2　が＜前置き＞①としますが、さんいらっしゃいますか。②さんにうんですが、かえておくことはありますか。③おいいたしましたですが、きけていただくことはできませんでしょうか。④パソコンをったのですが、いがよくわからないのでえてほしいんですが。、、など、にきかけるをするに、きとなることをべるのにいる。3　が＜言いよとみ＞①≪コピーしているに≫あのう、ちょっと1だけコピーしたいんですが。②すみませんが、ちょっとおにさせていただきたいんですが。③あのう、はのにられないんですが。④このにいてること、っているとうんですが。いにくいことやみにくいことなどをう、にけてをらげる。(68)

### 【かい】

1　かいが　ある／ない　Nのかいが　ある／ない　V－たかいが　ある／ない①したかい（が）あって、することができた。②コンクールでできるなんて、もまずしたかいがあったね。③のののかいもなく、そのはのをしばらくじっとつめた、からびりてしまったという。④になってまったくうをされたのでは、せっかくみんながみってをしたかいがなくなるじゃないか。をすやをすにいて、「そのからされるがある、そのがわれる」というをす。では「がわれない／そのがない」というになる。2　R－がい①やりがいのあるをめてする。②のほかにきがいをせないようなではあまりにもしいではないか。③もっときがいのあるにりたいとうが、このではもなかなかむずかしそうだ。④こんなにんでもらえるのだったら、のしがいがある。⑤われたをにすのはなことではあるが、そこにむたちのらしもかかっているだけに、のしがいもあるというものだ。のにいて、そのにがある、がある、われることをす。くはられている。④⑤のようにをすることがむずかしかったりをとしたりするようなには、そういうをすることに・があるというになる。(69)

### 【かえって】

①でったつもりなのだが、かえってらせてしまったようだ。②にうようにとってタクシーにったのに、のせいでかえってくなってしまった。③ったカーテンはしすぎたかなどっていたが、かえってがるくなってよかった。④A：おいにてくれたおに、さんにはおでもってこうか。B：いや、そんなことをしたら、かえってこうがをうよ。⑤A：このはひどいことをってしまって、かった。B：いや、かえってかったよ。あれからのをいしてぼくもいろいろしたんだ。あるをすれば、あるがこるとされるに、・とはのがじるにう。①は、「をってったことが、とはにがるというになった」、④は、「おをっていけばばれるというとに、がをうということになる」、⑤は、「ひどいことをったのでがついたとったが、われたことでにするいいになった」。からみて、にされることとのになったにいられる。そのりのについてはいにくい。（）はがるとっていたが、かえっていいになった。（）はがるとっていたが、いいになった。(70)

### 【かえる】

R－かえる①のをにきかえなさい。②のでにりかえましょう。③をしいのとりかえたら、がえるようにるくなった。④もらってきたをびんにけてあったとれかえてにった。⑤をてかえたので、ついでにもいかえた。⑥をジャケットからシャツにけかえた。⑦はとてもで、をやっているとき、ラケットをにちかえながらプレーすることができる。のにいて、「する」「する」などのをす。①②⑤は、XをなものYにえるという。③④は、XとYをするという。⑥⑦は、XのをYからZにすという。に「しかえる・きかえる・けかえる・えかえる・りかえる」などがある。(70)

### 【がかり】

「かかる」からした。「／おがかかる」の「やされる」の、「にかかる」の「る」の、「がかかる」の「される」の、「にかかる」の「める」のなどがある。1　数量詞＋がかり①グランドピアノを5がかりでやっとんだ。②3がかりでりげたなだるまは、のポカポカですぐにけてしまった。③5がかりのの、そののはれかかっているということがわかった。④さすがはがきくてもいので、が3がかりでかっていってもまるでちはなかった。「…／／」などのにいて、あるをするのにそれだけくのやがかかるということをす。でのいるをすがく。2　Nがかり①は30にもなって、がかりでした。②は「はバラのようにしいね」などと、がかりのせりふをいた。①のように、「にりかかる・になる」のでいられると、②のように「のようなをっている・にた」のでいられるがある。①のタイプは「がかり」しかなく、②はに「がかり」があるが、きわめてられたにしかかない。②は「Nがかっている／Nがかった」のもいられ、そのは「みがかった・がかった」などのもある。3　R－がかり①でトランペットのをしていると、りがかりのがもをめていていった。②それはののだったが、にいくらかアドバイスもしたので、きがかりしかたなくもわることになってしまった。①は、「たまたまった」の。②は「きがかり」で「これまでの、から」の。なもので、のにはつかない。(72)

### 【がかる】

NがかったN①さんはみがかったのとてもきれいなワンピースをていた。②そのはがみがかったで、まるでれののようだ。③はえることががかっている（だ）。④あいつのはどこかがかっていて、こっけいだ。⑤そのは、ではがかったとしてされおそれられている。にいて、そのものがもつをいくらかっているというをす。いられるのはごくられている。③のように「Nがかっている」のでいられることもある。(72)

### 【かぎり】り

1　かぎリ　a　かぎりが　ある／ない①にはりがある。いしてはいけない。②りあるをにしよう。③のがりにはりがないようにえる。それがだ。④にはりないがある。⑤ワープロにはりないがあるため、どれをんだらいいのか、にる。・やものごとの・などのやがあるというをす。②④はをするときので、。「りのある／ない」ともう。⑤「りない」もでをし、えられるもののにいて、そのがとてもいことをす。「りなく」のでもいられる。b　かぎりなくNにちかい①そのはりなくにいだった。②そののネックレスはりなくにいで、ただけではであることがわからない。③キムさんののはりなくにいが、してくとやはりのがっている。がすものとひじょうにい、ほとんどじ、というをす。2　…かぎり＜限度＞　a　Nかぎり①はりですることになっている。②そののは、りでちられる。③は1りだ。たとえけてもはうな。④あのはそのりのいつきのしかわないだ。⑤のはこのりでれてください。・・をすにいて、それがであることをす。のは「この／その／あの」のしかいられない。①は「までで」、④は「そのだけの」の。b　…かぎり　Nのかぎり　V－るかぎり①のりったのだからけてもいはない。②たちはをかけてのりったが、しくもれてしまった。③あのは、のにあったぜいたくのりをくしていたそうだ。④たちはてるりのをってげてきた。⑤できるりのはした。あとはをつだけだ。⑥そこはすり（の）のだった。「・まで」、「すべて」の。にく①から③は「のり」「のり」「ぜいたくのり」で。⑥は「すり」で「せるすべての」のの。のはをす「V－れる」にくことがい。3　かぎり＜範囲＞　a　V－る／V－ている／V－た　かぎり①のるり、はそんなことをするようなではない。②がいているりでは、どおりにするということだが。③のたりで「（こたま）」というのは、に2しかっていなかった。④このは、がまでべたりでは、まだではされていないようだ。「る・く・べる」などのをすにく。「の・のですれば」という。「かぎりで」、「かぎりでは」とうこともある。b　V－る／V－ている　かぎり①このにいるりはだろう。②プロであるり、そのへのはない。③あいつがをっているりは、にこっちもをげないつもりだ。④A：なんか、ちょっとでやりさえすればすぐにするさ。B：おまえ、そんなことってるり、いつまでたってもうまくならないぞ。「そのがいているあいだは」というで、のをべるのにいる。ろにはそのでりつをべるがく。もしそのがしたら、そこでりつもするがあるということをする。c　V－ないかぎり①しないり、もありえない。②あいつがってこないり、こっちもれるつもりはない。③にやめようとでしないり、いつまでたってもなんかできないだろう。④のがわらないり、したらはどちらかのをらなければならない。「そのことがらがこらないあいだは」というで、のをべるのにいる。ろにはそのでりつをべるがく。もしそのがしたら、そこでりつもするがあるということをする。(72)

### 【かぎりに】

⇾【をかぎりに】

### 【かぎる】る

1　…にかぎる　Nにかぎる　Naなのにかぎる　Aのにかぎる　V－るにかぎる①ならこのにかぎる。②れたはにくにかぎるね。③せっかくテレビをいかえるのなら、がきれいなのにかぎる。④ヨーロッパをするならにかぎるよ。くてだしね。⑤みんなでしみたかったら、デイズニーランドにくにる。「…がだ」ということをするのにう。「…なら／たら」をにうことがい。2　Nにかぎったことではない①あのがするのはにかぎったことではない。②レポートのできがいのはこのにかぎったことではない。③ののさはなにもにかぎったことではない。④エンジンのがいのはこのにったことではないらしく、じメーカーののでもじようなど　ラブルがこっているということだ。「それだけにするではない」という。にマイナスのことがらについて、それはこのだけではなくにもよくあることだ、というをす。3　…とはかぎらない⇾【とはかぎらない】4　…ともかぎらない⇾【ともかぎらない】(74)

### 【かくして】

①かくしてによるがしげられたのであった。②かくしてかったのがわりをげたのである。あるのさをったので、それまでの・をべるのめにくる。「このようにして」「こうして」の。「かくて」ともう。をするなど、かたいきことばにいる。(75)

### 【かくて】

⇾【かくして】

### 【かけ】

R－かけ①やりかけのがっていたので、にった。②のにはみかけのセ－ターがいてあった。③そのはまだみかけだったが、がどうしてもしてほしいとうのでしたら、そのままってこなかった。④はにもらったれかけのテレビを、もう5もっている。⑤をろうとったら、のにはりかけのしかなかった。のにいて、あるのであることをす。①②③のように、をともなうをめてまだであることをすと、④⑤のように、のないことがらがこりめてまだであることをすがある。(75)

### 【かける】

1　R－かける＜働きかけ＞①のでっぱらいにしがわからないふりをすることにしている。②みんなにびかけて、いらなくなったやなどをってきてもらおう。③そのは、とがうたびにやさしくいかけるような、そんな、をうということをらないようなだったとう。④リサイクルのグループをりたいとって、りのにをちかけてみたが、みんなしいとってにってこなかった。のにいて、にかってやをってをぼすことをす。④の「にをちかける」は。ほかに「いかける」「りかける」「いかける」などがある。2　R－かける＜途中＞①になのをきかけたとき、のベルがった。②「じゃあ」とってをきかけて、しまったとった。にをいれていたことにづいたのだ。③そのはえでほとんどにかけていたが、をしたらにをりした。④しいのでれかけていたのしさを、このはいさせてくれた。のにいて、「まで…する」というをす。①②のように、をうをめてまだであることをすと、③④のように、をわないことがらがこりめてまだであることをすがある。(75)

### 【がさいご】が

V－たがさいご①ここでったが、ってもらうまではがしはしない。②このをいたが、あなたもグループにわってもらおう。③でタバコをっているのをつかったが、はれないだろう。④そのは、にったが、どうしてもわずにはいられなくなるほどりやさ、いなどがのみにっていた。「あるがこったら、ず」というをし、ろにはしのやにじるをすがく。①は「せっかくここであなたにったのだから、こそはどうしてもってもらいたい」というおどしのき、②は「あなたはこのをいたのだから、グループにわらなければならない」というのきをもつ。③④のように、なこととしてべるのにわれるもある。(76)

### 【がたい】

R－がたい①じがたいことだがなのだ。②あいつのうことはのもないしはずれで、とうていしがたい。③がにアジアでもないたちをもなくしたことは、かしがたいである。④はのにするセクシャル・ハラスメントでされたにもかかわらず、まるでのがえないばかりか、あのはだなどといふらしており、まったくしがたい。のにいて、そのをうことがむずかしい・であるというをす。「しがたい・めがたい・（えを）けれがたい・しがたい」など、にわるがわれるほか、「いがたい・しがたい」などにわるもわれる。③の「かしがたい」はなで、「だとすることのできない、まったくの」の。きことば。(77)

### 【かたがた】

Nかたがた①がをひいたというので、おいかたがたをねることにした。②かたがたパンさんにってこよう。③≪≫おかたがたおいまで。をすにいて、そのをかねて、そのあとにべるをうというをす。「おい」「」などられたにしかえない。(77)

### 【かたわら】

1　…かたわら＜そば＞　Nのかたわら　V－るかたわら①がみをするかたわらで、のはりをしてんでいた。②しそうにおしゃべりしているくんのかたわらで、さんはしょんぼりうつむいていた。をすやにく。「…のそば」ので、にいることがい。などにいられるきことばな。2　…かたわら＜副次的動作＞　Nのかたわら　V－るかたわら①そのは、ののをするかたわら、きなのをすることをとしている。②そのロックは、のかたわら、けのもいているそうだ。③そのいたは、のりのかたわら、のためになのおもちゃをってやるのがしみだった。「な・のいたに、で」という。きことばな。(77)

### 【がち】

1　Nがち①そのは、ここがちでなかなかまとまったができないとっている。②このところ、はっきりしないりがちのがいているので、ものがせなくてる。③どうしてあんなことをしたんだといつめると、はしがちに、どうしてもおがほしかったのだとえた。④「よかったらうちまででってもらえないでしょうか」と、はがちにたずねた。にいて、「そのがすになりやすい、そのがかなりある」というをす。そのがふつうのとはなる、マイナスをけるようなにい、にはられている。③④は。2　R－がち①いはのにこもりがちだが、たまにはにでてをかしたがいい。②にすると、どうしてもになりがちで、いつもにをわれる。③いものはついついべぎてしまいがちなので、ダイエットはをつけましょう。④でをけていると、このにびんだのしいをついれが⑤「『』とは『そのをめるにはがしている』というだ」というは、ありがちないだ。にいて、しなくてもついそうしてしまうというをす。マイナスされるようなについてう。「どうしても・つい・うっかり」などのや「てしまう」などとともにいられることがい。⑤の「ありがちな」は「よくある」の。(78)

### 【かつ】

N（であり）かつN　NaかつNa　RかつV①これで、にするをするのにかつながった。②のかつなのはをりすがかりになるものとわれる。③そのらせをいてきかつび、にはをすさえいた。④はしぶりのに、にぎかついにみ、のたつのもれた。⑤はのであり、かつライバルでもある。あることがらについてにつのがりつときに、それらつをべあげるのにいる。「そして」の。きことば。しことばでは「で」、「いでむ」など「…て」のになることがい。(78)

### 【かつて】

①このあたりは、かつてはなのだった。②はかつてのとしてにしたことがあるそうだ。③このでがこるとすれば、それはかつてないほどののものになるれが④しぶりにったは、りのようにっていて、かつてのなスポーツマンのはどこにもなかった。⑤わががであるのをにるなどということは、だかつてなかった。「」、「」の。「かって」とうときもある。③⑤の「かつてない」のようにになると、「までにもない」という。「かつてない」「だかつて…ない」は。きことば。(79)

### 【がてら】

Nがてら　R－がてら①いがてら、そのをぶらぶらしない？②がてら、パンをいにこう。③っしてきてから2ほどの、はがてらのをきった。④はなので、がてらよくアジアのをることがあるそうだ。⑤においでのは、おびがてらぜひどものところへもおちりください。をすやのにく「XがてらY」ので、「XをかねてYをする」というをす。YをすることでにXもできることになるというでいられることがい。「…をかねて」「…かたがた」ともう。(79)

### 【かというと】

1　…かというと　N／Na（なの）かというと　A／V（の）かというと①はそのがにっているそうだ。しかしのをにしてでもちんでいるかというと、そこまではかないらしい。②はこのにさせられた。しかし、まったくててしまったのかというと、そうでもない。③はケーキりがとてもなのだが、いものがきなのかといえば、そうでもない。④はして3でをめてしまった。やがだったのかというとそういうわけではなくて、もともとにきたかったのでするはなかったのだということだった。「Xかというとそうではない」「Xかというとそうとはらない」など、ろにXをするをって、それのからてくるはずのXをりげて、はそうではないとするのにいる。たとえば①では、「はそのがにっている」から「のをにしてでもちむ」ことがされるが、にはそうではないという。「かといえば」もう。2　疑問詞＋かというと①はがきらいだ。どうしてかというと、いつものばかりっているからだ。②はもにったことがない。どうしてかというと、にるのがいからだ。③がいつごろこのをてたかというと、がわってすぐの、べるものもににらないようなのだ。④はして3でをしてしまった。やめてをするかというと、インドへってのをするらしい。⑤のながどうやってパソコンにれたかというと、とパソコンでゲームをしてんでいるうちに、だんだんくなくなってきたのだ。⑥A：なんでっすの。のアパート、もいしいのに。B：なんでかっていうとね、さんがうるさくて、をぶとをわれるし、おまけにれたところもしてくれないのよね。をむをけてをすのにいる。ろにはそのをべるがく。①のようにをべるは、に「からだ／ためだ／のだ」がくることがい。「どうしてかというと／なぜかというと」は。かについてのようなでするにいる。「かといえば」もう。(80)

### 【かといえば】

⇾【かというと】

### 【かとおもうと】

V－たかとおもうと①にがくなったかとうと、はげしいがふってきた。②やっとってきたかとったら、またかけるの？⇾【とおもう】9(81)

### 【かとおもうほと】

①いつているのかとうほどいそがしそうだ。②ぬんじゃないかとうほどしかった。⇾【とおもう】1(81)

### 【かとおもうまもなく】

⇾【とおもう】8

### 【かとおもえば】

V－るかとおもえば①がぜんぶちたがあるかとえば、まだたくさんっているもあった。②のあちらではけんかをしているたちがいるかとうと、こちらではじっとのをしているもいる。⇾【とおもう】2(81)

### 【かとおもったら】

①ってきたかとったら、またかけていった。②をやっているのかとったら、をしていたのか。⇾【とおもう】4(81)

### 【かな】

①さんはるかな。②これ、おいしいのかな。③これ、もらってってもいいのかな。④ちょっとってくれないかな。⑤のはどこへこうかな。⑥なんでこんなにれやすいのかなあ。をす「か」に「な」がいたもので、にい、にいかけるちをす。ひとりごとでにうちやのちをすが、きにけられたときはので、そこからしにをめたりしたりするちをすこともある。にはつかない。くだけたしことば。「…かなあ」とのばしてすることもある。(81)

### 【がな】

①さんはまだないの？れずにるようにっておいたんだがな。②のもだった。したつもりなんだがなあ。③あしただろう？がらないといいがなあ。④らももうしでにりんでくれるようになるといいんだがなあ。⑤、、？ちょっとってくれるとありがたいんだがな。をす「が」に「な」がいたもので、にい、のしたこととにこったことがってにうちや、にはまだこっていないことをさせたいとうちをす。⑤のようにするのにいることもある。にはつかない。ひとりごとやしいにけていることばで、しことば。「…がなあ」とのばしてすることもある。「…けどな」とじで、はこのをいる。(82)

### 【かなにか】

⇾【なにか】3

### 【かならず】

①むときはかならずしてください。②はかならずしなければならない。③これからは、かならずごはんをべるようにしよう。④ごありがとうございます。かならずうかがいます。⑤そうですか。かならずてくださいよ。おちしていますから。かならずですよ。「なく」「ぜったいに」の。い（③④）・（①⑤）・（②）などをすときにう。④⑤のように「」のようなをもつは「きっと」でいかえることができる。にはえない。（）かならずきません。（）ぜったいきません。(82)

### 【かならずしも…ない】

①ちがかならずしもしあわせだとはらない。②がだからといって、かならずしもにだとはらない。③はしいだとうもいるようだが、はずしもそうではないとわたしはっている。④たちははだとう。しかし、ずしも、にしなければならぬものだとっているわけではない。「Xなら、かならずYだ」というがいつもあてはまるわけではなく、そうではないもある、という。たとえば②は「がならにだ」ということがつねにあてはまるわけではないといっている。「わけではない」「とはかぎらない」などとともにうことがい。きことば。(82)

### 【かにみえる】

⇾【みえる】2f

### 【かねない】

R－かねない①だからといってほうっておくと、きいになりかねない。②は、がそんなことをするはずがないとっているそうだが、ぼくはあいつならやりかねないとうけどね。③ののはいくつかのをはらんでおり、のをまねきかねない。④のれはをきこしかねないものであり、をがねばならない。その・がある、という。「かもしれない」「ないとはえない」などといが、この「かねない」は、しがマイナスのをあたえるものにしかえない。（）のこどものこのはなおりかねない。（）のこどものこのはなおるかもしれない。きことば。(83)

### 【かねる】

R－かねる①そのごにはしかねます。②ながら、そのごはおけいたしかねます。③そののは、のいじめにたえかねてのとられている。④そのが、あまりにもこどものをしていないようなしかりをするものだから、かねて、ついをしてしまったんだ。のにいて、そうすることが・だ、というをす。「やろうとしても／しても、だ」というあいがある。「めるにめかねる」「るにかねて」などは。あらたまったきことば。(83)

### 【かのごとき】

⇾【ごとし】

### 【かのよう】

⇾【ようだ1】1b

### 【がはやいか】

V－るがはやいか①そのことばをくがはやいか、はそのになぐりかかった。②そのはジョッキをつかむがはやいかにみほした。③こどもは、からってると、にかばんをおくがいか、またびしていった。④そのは、ウサギをするどいツメでとらえるがいか、あっとうににまいがった。「XがはやいかY」ので、XがこるのとほとんどにYがこる、という。「…やいなや」「…とたんに」きことば。(84)

### 【かもしれない】

N／Na／A／V　かもしれないしことばでは、「かもわからない」のでわれることもある。また、くだけたでは「かもね」「かもよ」などのでもわれる。「かもしれぬ」「かもしれず」はきことばとしてわれるかたい。1　…かもしれない①A：あのそうにしている、ひょっとしてここのかもしれないね。B：そうかもね。②ここよりもあっちのがかかもしれない。ってみようか。③がるかもしれないから、かさをっていったほうがいいよ。④A：のパーティー、くの？B：まだめてないんだ。くかもしれないし、かないかもしれない。⑤ノックをしてもがない。はもうてしまったのかもしれない。⑥がとしてのをくずさないということは、もしかするとかなをもっているのかもしれない。⑦いがれて、さぞがっかりしているだろうとしていたが、それほどにしているもない。のはなのかもしれない。⑧ちょっとって。がったそのアイデア、ちょっとおもしろいかもしれないよ。しのにおけるをす。「そのがある」という。「にちがいない」や「だろう」にべて、「かもしれない」のすのいはく、そうではないもあるというちをす。「のかもしれない」は、「のだ」に「かもしれない」がいたもの。⑧のように、しがをけて、をやわらげるためにわれたり、「かもしれませんが」「がっているかもしれませんが」などのように、しのをべるにきとしてわれることもある。しことばでは、「かもしれない」のでわれるが、をにできるののなどでは、のように「かもしれなかった」のがわれることがある。（）このままでは、のもなくなるかもしれなかった。2　たしかに…かもしれない　なるほと…かもしれない①A：このはすぎますよ。B：かに、かもしれない。しかし、やってみるだけのはあるとう。②A：の、さいころからをめなければ、いいにはれないんですよ。B：なるほどのうとおりかもしれない。でも、いいにれなくったって、いいじゃないか。③はくなったといわれている。かに、にべればもになったかもしれない。しかし、ひとつをにとっても、のとうにはほどいのがのだ。のったやなを、しいがあるとはめたで、それとはなるをべるにう。3　…ぱ／…たら　…かもしれない　A　…ば／…たら　V－るかもしれない①ここでがホームランでもてば、はするかもしれない。②もうしがんばれば、にできるかもしれない。あるがすることをして、そのときにこるについてのしのをす。B　…ぱ／…たら　V－たかもしれない①あのをきめていたら、たちはれずにんだかもしれない。②もうしくをしていれば、あるいはかったかもしれない。③もし、あの、のがあと5かったら、はこうしてきていなかったかもしれない。すでにきてしまったことがらについて、「がえば、うになったがある」というをす。しのや、いをまぬがれたことにするちをすようなにわれる。(84)

### 【かもわからない】

1　…かもわからない　N／Na／A／V　かもわからない①はられないかもわからない。②きょうはさんもるかもわからないから、もしておこう。「かもしれない」とおなじだが、それほどわれない。2　…か（も）わからない　N／Na　か（も）わからない　A／Vかくも）わからない①のっていることがわかりません。についてしているかもわかりません。②がどこにいるのかもわからなくて、がつとまるとっているのか。③はたしてそのをスタートさせることができるかどうかもからないのに、したのことをあれこれうのはすぎる。をけ、のことだけでなく「…か」ということもからないというをす。くはならかっているはずのことさえからないというでいられる。⇾【かもしれない】(86)

### 【がゆえ】

⇾【ゆえ】3

### 【がよかろう】

⇾【よかろう】

### 【から1】

1　Nから　a　Nから①このには、じゅうからたくさんのがあつまってくる。②あのクラスでは、のとからがめられるそうだよ。③からひざしがさしこんでいて、そのはとてもあたたかかった。④からはこっぴどくしかられるし、からはいやみをわれるし、さんざんなだった。⑤からされたそのチームのはいまテレビのをしている。⑥は・からなるをっている。さまざまな・の・まり・などをす。b　NからNまで①ここからまでは10キロほどあります。②10から15までみます。③どもからまでしめるです。とをして、やなどのをす。c　NからNにいたるまで①あのはヒラからにいたるまでがをている。②このは、から、にるまで、でおりしています。③は、・からアフタ－サービスにるまで、みなさまのなをおさせていただきます。④のごしからにるまで：があののをけなかったものはない。とをし、そのがきいをす。きことば。2　Nからいうと⇾【からいう】3　Nからが⇾【にしてからが】4　Nからして⇾【からして】5　Nからすると⇾【からする】6　Nからみると⇾【からみる】7　…こと／…ところ　から　Nである　こと／ところ　から　Naである　こと／ところ　から　Naな　こと／ところ　から　A／V　こと／ところ　から①このは、ヘビそっくりなところから、ウミヘビというをもつ。②カボチャは、カンボジアからやってきたとわれているところからそのがついたそうだ。③のバンパーからののがされたことから、そののにひきげのがかかっている。④そのがされたことをしたがくしないところから、はそのはきびてにったのだというがまれたらしい。⑤はがであるところから、のりいもい。やをす。①②のようにのをべるときは「ところ」のほうがよくわれる。かたい、きことば。8　Nにしてからが⇾【にしてからが】9　数量詞＋から　A　数量詞＋からのN①そのには 1000 からのがつめかけたとう。②あのは 3000 からのをかかえているそうだ。「あるより」というで、がいというみがある。ややかたい。B　数量詞＋　からある／からする①そのからは、20キロからあるがした。②はで300からするがぶようにれている。③そののはではで、1が10からしている。「だいたいそれくらいか、それ」というをす。さ、さ、きさには「からある」、には「からする」がいられるのが。10　V－てから⇾【てから】(86)

### 【から2】

N／Na　だから　A／V　から　1　…から①はだから、はみですよ。②それはがちますから、あれをってっていただけますか。③がているから、あしたもきっといいだろう。④このじゃーよくわからないからにこう。にもにもく。しがなでおこなう・・・・などのをべるにう。そのため「ので」とべてがい。2　…から＜文末用法＞①いつか、しかえししてやるからな。②おとなしくってろよ。おみやげってきてやるからな。③A：たまご、ってるのれちゃった。B：いいから、いいから。それより、はやくをあらいなさい。にいて、やめなどのちをす。にするなきかけを、でさないでみとしてす。「いつかしかえししてやるから、えてろ」「いいから、くをいなさい」などのがされたりされたりしたもの。しことばでいられる。3　…からいい⇾【からいい】4　…からこそ⇾【からこそ】5　…からだ　a　…のは…からだ①にちたのはしなかつたからだ。②こんなにがいのはがづいているからだ。③はまだがついていないのか。がにつめたいのは、がいつもからかうようなことをうからだよ。をす「XからY」をさせて「YのはXからだ」のになったもの。このの「から」は「ので」にいかえられない。（）にちたのはしなかったのでだ。b　…からだ①にちたんだってね。しなかったからだよ。②A：はいだ。B：きのうあんなにんだからだよ。「YのはXからだ」の「Yのは」のがであきらかなためされたのい。6　…からって⇾【からって】7　…からといって⇾【からといって】8　…からには⇾【から（に）は】(88)

### 【からある】

⇾【から1】9b

### 【からいい】

N／Na　だからいい　A／V　からいい　1　…からいいが①まだはあるからいいが、からはもうちょっとくるようにしなさい。②ネギ、ってくるのれたの？まあ、しっているからいいけど。③え？もむの？まあ、あまりしくないだからいいけど。「…からいいが」「…からいいけど」などので、「…からそれほどにはならないが」というをす。しことば。2　…からいいようなものの①きなにならなかったからいいようなものの、これからはもっとにしなさい。②だれもをってこないからいいようなものの、つえばになっていたところだ。③をかけてあるからいいようなものの、そうでなければなことになっていたよ。④ちょうどタクシーがりかかったからいいようなものの、あやうくするところだった。⑤にらなかったからいいようなものの、のによって、のはしをせまられそうだ。「…からそれほどきなにならなくてすんだが」というをす。としてのはけられたがいずれにせよあまりましいことではないというちがまれる。「からいいが／けど」とたをすが、それよりもやしっのちがい。(89)

### 【からいう】

1　Nからいうと①のからうと、それはこまります。②のからうと、のやりかたはまちがっているのかもしれませんが、はこれがいいんです。③あなたのえからうと、のしていることなんかはすぎるということになるんでしょうね。④のからえば、あのやりはきのでがある。「Nからいうと／からいえば／からいったら」ので、「あるにってすると」というをす。「からみると」とのをすが、「からみると」とはって、をすにくことはできない。（）からうと、それはまちがっているそうだ。（）のえからうと、それはまちがっているそうだ。（）からると、それはまちがっているそうだ。2　Nからいって①さっきののしかたからって、はあのにきらわれているようだ。②あのからって、はきがるはまったくないようだ。③あのぶりからって、はもうそのをっているようだな。④あののからって、そんなことでするはずがないよ。のがかりをす。「からして」「からみて」などともう。(90)

### 【からいったら】

⇾【からいう】1

### 【からこそ】

N／Na　だからこそ　A／V　からこそ①これはじゃない。したからこそしたんだ。②A：はぼくをにしていない。B：しているからこそ、もっとまじめにやれとっているんだ。③がわったかられるのではなく、するからこそれるというもあるのだ。④しくてのがないというがいるが、はしいからこそをにってのためのをっているのだ。やをりててにするい。「のだ」とにうことがい。に「こそ」がくのは「ほかでもないそのことが」というにいちがあるときで、をにすなどにはえない。が「…のだ」でばれることがい。（）、はの9だからこそ、ロンドンはの12だ。（）、はの9だから、ロンドンはの12だ。(90)

### 【からしたら】

⇾【からする】1

### 【からして】

1　Nからして＜例示＞①リーダーからしてやるがないのだから、ほかのたちがやるはずがない。②からしてをしていないのだからヒラのによくわからないのもはない。③ほら、そののいからして、にするがじられるよ。④はいろいろうが、まずこのにははまったくがないとじんでいることからしてにはしかねる。なやなをして、「それでさえそうなのだから、ましてほかのものはうまでもない」というちをすのにいる。マイナスがい。「にしてからが」ともう。2　Nからして＜根拠＞①あのいからして、はあのにきらわれているようだ。②あのからして、はきがるはまったくないようだ。③あのぶりからして、はもうそのをっているようだな。④あののからして、そんなことでするはずがないよ。のがかりをす。「からすると」「からみて」「からいって」などともう。(91)

### 【からする】

1　Nからすると①あのいからすると、はあのにきらわれているようだ。②あのからすると、はきがるはまったくないようだ。③あのぶりからすると、はもうそのをっているようだな。④あののからすると、そんなことでするはずがないよ。「Nからすると／すれば／したら」ので、のがかりをす。「からして」「からみて」「からいって」などともう。2　数量詞＋からする⇾【から1】9b(91)

### 【からって】

N／Na　だからって　A／V　からって①がいからってにっちゃった。②ちだからってでもにできるというわけではない。「からといって」のくだけたい。⇾【からといって】(92)

### 【からでないと】

⇾【てから】2

### 【からでなければ】

⇾【てから】2

### 【からといって】

N／Na　だからといって　A／V　からといって　…からといって①があるからとって、はでった。②のでおなかがすくといけないからとって、りにたはであれこれっている。のがべたをするのにいる。2　…からといって＋否定的表現①がしばらくないからといって、だとはかぎらないよ。②いくらおふくろだからといって、ぼくのをむなんてゆるせない。「ただそれだけので」というをす。ろにはをともなって「XだからY」ということはずしもしない、というとなる。(92)

### 【からには】

Vからくに）は①したからにはまもるべきだ。②うからには、ぜったいつぞ。③このをじようとめたからには、もうわないでまでになろう。④こうなったからは、をめてをすえてりむしかないだろう。「あるになったは」というをす。うしろには「までつらぬく」というのがく。・・・などをすにいられる。(92)

### 【からみたら】

⇾【からみる】1

### 【からみる】からる

1　Nからみると①からると、それはおかしなえだ。②からると、のやりかたはまちがっているのかもしれませんが、はこれがいいんです。③のからると、そのとおしはすぎるとわざるをえません。④あなたのようなからると、のしていることなんかはすぎるということになるんでしょうね。⑤たちからると、おとなはいったいをやっているんだ、ということになるんだろうね。「Nからみると／みれば／みたら」ので、「あるにってすると」というをす。「からいうと」とのをすが、「からいうと」とはって、をすにくことができる。2　Nからみて①あのいからみて、はあのにきらわれているようだ。②あのからて、はきがるはまったくないようだ。③あのぶりからて、はもうそのをっているようだな。④あののからて、そんなことでするはずがない。のがかりをす。(93)

### 【がり】

⇾【がる】

### 【かりそめにも】

①かりそめにもそのようなろしいことをにしてはならない。②かりそめにものたるが、こんなところにおまりになるはずがない。「かりにも」のめかしいい。⇾【かりにも】(93)

### 【かりに】に

1　かりに…たら／…ば①かりに3のくじにたったら、をしますか。②にとのがのにこったら、はどうなってしまうだろうか。③にのまでにがもどってこないは、にしてください。「たら」「ば」や「は」のような、やをすをい、「そのようなことがこったとして、そこわ」というをす。「もし（も）」とているが、がどうであるがはさておき、かりにするというは「かりに」のほうがい。「かりに」と「もし」のについてのくわしは、【もし】1　を。2　かりに　…とすれば／…としたら①かりに100るとしたら、このにはりきらない。②にあなたのがだとすれば、はをついていることになる。③にのがしいとすれば、あのはもうすぐするはずだ。④にとすれば、5けば5もらえることになる。「とすれば／としたら」「とする」「とぶ」などをい、「…を…であるとして、そのは」「ので…とえれば」というをす。あくまでものでことがらやをし、そのにすることがらをべるにいる。のように、「ば」「たら」をいないいもある。（）1。いまかりにXのを100としよう。（）2。かりにこのをAさんとんでおく。（1）はでよくいる。3　かりに　…ても／…としても①かりにがにたないようなでもはしまし。②。かりにのまでにがってないようなことがあっても、しないでっていてくれ。③にそのがうそだとしても、おもしろいじゃないか。④にでがかったとしても、たきりのとなるだろう。「ても／としても」のようななをい、「もしそのようなことがこっても／それがだとしても」というをす。(93)

### 【かりにも】

「たとえであるにせよ」というの。ややかたいきことばな。「かりそめにも」「かりにもせよ」ともう。1　かりにも+　／の①かりにもこのことはにうな。②かりにものものをんだりしてはいけない。③にもそのようなことにすべきではない。④にもぬなんてことはえないでほしい。⑤にもあんなとしたいとはわない。やのをい、「のうえのだとしても、そのようなことはするな／すべきではない／してはいけない／しない」というをす。2　かりにも　…なら／…いじょうは①かりにもなら、このくらいのはめるだろう。②かりにもチャンピオンであるは、このでけるわけこはいかない。③にもであるからにはにされるでありたい。④にもというにあるは、のについてもをうべきだ。⑤にもともあろうものがをにしてもうけをうとはじがたいことだ。やな・をすやをけて、「そのようなにあるものなら」「そのようなをるものなら」というす。「Xなら／いじょうは／からには／ともあろうものがY」のようなでいられ、Yは、Xがりつでりつや、そののがうべきことがらをす。⑤の「Xともあろうものが」は、「Xがうべきでないをっているに、それをうべきでない」ということをうの。(94)

### 【がる】

Na　がる　A－がる　V－たがる①をいやがるこどもはい。②そのはとじくらいのきさのをかわいがっている。③のをいつまでもかなしがってばかりはいられない。わたしにはされたこどもたちをそだてていくがある。④こわがらなくてもいいのよ。このはおかあさんのともだちなの。⑤そのラーメンは8からの2までやっているうえにくてうまいので、のたちにがられていた。⑥こどもがおもちゃをほしがってべたにすわりこんでいていた。⑦のをまでかすにをはさみたがるがときどきいる。やをす「V－たい」にいて、そのようにう、じる、ふるまう、などのをす。そのようすをにするになっているので、ののや③のようにをしているをのぞけばではわないのがふつう。「がみたい」「がほしい」などの「が」は「がみたがる」「をほしがる」のように「を」にわる。のほかによくわれるのは「はずかしがる」「さびしがる」「なつかしがる」「けむたがる」「つよがる」「いたがる」「とくいがる」など。「…たがり」や「あつがり」「さむがり」「さびしがり」「はずかしがり」「こわがり」など「がり」のになるとになって、そのようにう・じる・ふるまう、というになる。(95)

### 【かれ】

A－かれA－かれ①かれかれ、さんもるでしょう。②はかれなかれ、みをもっているものだ。「どちらのであっても」の。のイがいられる。①は「のいいはあっても、いずれ」、②は「・のいないはあっても、いずれにしても」という。にわれ、には「よかれあしかれ」がある。(96)

### 【かろう】

N／Na　ではなかろう　A－かろう　A－く（は）なかろう①そのはではなかろう。②をなくしてはさぞやかろう。③しはしむのもよかろう。④はさほどむずかしくはなかろうとじます。イや「だ」のの「ではない」のの「い」がちたものにき、「だろう」とほぼののをす。「V－よう」のはこれにするの。なめかしいいで、きことばやまったしことばでわれる。のしことばでは「だろう」をう。(96)

### 【かろうじて】

きことばなかたい。のしことばでは「どうにか」「なんとか」がよくわれる。にたとして「やっと」「ようやく」がある。1　かろうじてV－た①のに、かろうじてにった。②のできはくなかったが、かろうじてできた。③でタイヤがスリップした。ないところだったが、かろうじてはまぬがれた。④ので、かろうじてはけられた。⑤ひどいだったが、かろうじてなずにすんだ。「やっとのことで…した」「ようやく…した」という。ぎりぎりでよいをたや、のをけることができたにう。「かろうじて…をまぬがれ」「かろうじて…せずにすんだ」「かろうじて…はけられた」などのでよくわれる。「やっと」には、にいたるまでに「いがかかって」「たいへんなをして」というみがあるが、「かろうじて」には、のはかならずしもではなく、にをおいたである。「やっと」よりもかたいきことばない。2　かろうじてV－ている①のはしいが、かろうじてはせずにんでいる。②はのをりて、かろうじてきている。③は、のストレスにえて、かろうじてバランスをっているにぎない。④も、かろうじてをこらえているようだった。「やっとのことで」、している」「ようやく…している」という。①～③のように、「はくないが、のにはならずに、ぎりぎりでのをっている」というや、④のように、たいへんなやをして、のをっているにう。④は、「にもきだしてしまいそうだが、　してしている」という。3　かろうじてV－るN①このは、がかろうじてすれえるさしかない。②のというのは、ひとりが、かろうじてになれるきさだ。③そのは、にもかろうじてえそうなだ。④のは、かろうじてができるだ。①～④のように、をすとともにわれて、「やっと／なんとか／どうにか…できるのN」というをす。「しいけれども、ぎりぎりなんとかできる。しかし、それのはない」というにう。(96)

### 【かわきりに】

⇾【をかわきりに】

### 【かわりに】わりに

Nのかわりに　Vかわりに①わたしのかわりにさんがにでるです。②ママはがあるので、きょうはパパがかわりにむかえにってあげる。③じゃあ、きょうはぼくがるかわりに、あしたかぜがなおってたらきみがするんだぞ。④してたこのまちはしずかでおちついているかわりにのがややわるい。⑤のようなきをしていたんでは、きなもしないわりに、おどるようなもないだろうね。①②③のように、ほかのものやのとして、というのと、④⑤のように、あることについて、このましいことのそうでないこともある、あるいはそのに、このましくないこともあるこのましいこともある、というのとがある。(97)

### 【きく】

⇾【ときく】

### 【きっかけ】

Nをきっかけに（して）①はをきっかけにをきった。②は、をきっかけにして、をかえた。③はをきっかけにしてのにはいったとわれる。④こんなところでじののとうとはいませんでした。これをきっかけにともよろしくおいいたします。「あるものごとを・がかり・として」という。(98)

### 【きっと】

①さんもきっとるでしょう。②がてきた。はきっとだろう。③はきっとあのことをっているにちがいない。④ごありがとうございます。きっとうかがいます。⑤そうですか。きっとてくださいよ。おちしていますから。きっとですよ。「たしかに」「かならず」の。①～③のようにしのをす（「たぶん」よりい）や、④のようにしのいをすや、⑤のようににするいをすなどにわれる。④⑤のように「」のようなをもつは、「かならず」でいかえることができる。また、その、はえない。（）きっときません。（）きっとないでください。(98)

### 【ぎみ】

Nぎみ　R－ぎみ①ちょっとかぜぎみで、せきがる。②はすこしぎみだった。③ここのところ、すこしつかれぎみで、がはかどらない。④ののはよりややがりである。そういうである、そういうにある、というをす。よくないことがらのがい。(98)

### 【きらいがある】

Nのきらいがある　V－るきらいがある①はいいだが、なんでもおおげさにうきらいがある。②のはでべず、すぐにるきらいがある。③あののはおもしろいのだが、いつのにかにわってしまうきらいがある。④あのはだが、ややのきらいがある。そういうをつ、そうなりやすい、というをす。よくないことがらのにいる。きことば。(98)

### 【きり】

しことばでは「っきり」となることがい。1　Nきり①ふたりきりでしあった。②のこったのはひとりきりだった。③て。ったおはこれ（っ）きりよ。にいて、「それだけ」とをするのにいる。「これ」「それ」「あれ」にくときは「これっきり」「それっきり」「あれっきり」となることがい。2　R－きり①は3ののにかかりきり（で）、のもろくにない。②をしたをつき（っ）きりでした。のにいて、ほかのことをしないでずっとそれだけをする、というをす。3　V－たきり…ない①はしてをていったきり、もう5もってこない。②あのとはおいしたきり（で）、その、っていません。く「たきり、…ない」のでわれる。それをとして、にされるがこらないことをする。「これっきり」「それっきり」「あれっきり」ということもある。（）あのとはおいしましたが、それ（っ）きりっていません。(99)

### 【きる】

のにいてのすになをえる。1　R－きる＜完了＞①おをいきってしまった。②をりきったところにがあった。③のを1かけてみった。「まで…する」「…しえる」というをす。2　R－きる＜十分＞①なをしてれきってしまった。②そんなかりきったことをいつまでっているんだ。③このはそのをにきっているとはえない。④はにがしいといった。「に…する」「く…する」というをす。3　R－きる＜切断＞①きなをつにちった。②れてからものことをいることができない。③にとどまりたいといういをちってした。するというをす。そこから、てる、あきらめるというにもなる。4　R－きれない①それはいくらやんでもやみきれないことだった。②そのとのれは、あきらめきれないつらいいとして、でもののにある。「に…できない」「に…できない」というをす。(99)

### 【きわまりない】

Na（なこと）きわまりない　A－いこときわまりない①そのはきわまりないものとえた。②そのののりはきわまりないものだった。③そのようなは、このでは（なこと）きわまりないものとされている。④きわまりないごあいさつをいただき、まことにです。⑤そのけしきはしいこときわまりないものだった。それはないようなどころまでしている、という。また「／／きわまる」というもあり、おなじだが、ナのにしかかない。あらたまった、きことば。「…ことこのうえない」ともう。(100)

### 【きわまる】

⇾【きわまりない】

### 【きわみ】み

Nのきわみ①このようななるをいていただき、のきわみです。②がしてちょうどかたつ。あのかしをしたそうなだったのにしくてそのままにしてしまった。いまうとのみだ。③のでわがをったはのみにあった。④のとして、のみをノくしていた。「」「」などられたにいて、これないほどのなであることをす。

### 【きんじえない】

⇾【をきんじえない】

### 【くさい】い

1　Nくさい＜臭い＞①あれ？ガスくさいよ！②このはなんだかカビくさい。③があったところは、げくさいいがしていた。そのようないがするというをす。よくないいのにいる。2　Nくさい　＜様子＞①インチキくさいだなあ。②たちにされるになりたいのなら、そのくさいしゃべりをめろ。③はいちをしている。いかにもそのようなであるというをす。あまりよいとわれていないものにわれることがい。3　Na／A　くさい＜強め＞①あんた、いつまでそんなくさいことっているつもり？②そんなくさいことは、だれかのにんでくれ。③はけちくさいことばかりうので、われている。よくないをすにいて、そのをめるのにいる。(101)

### 【くせ】

Nのくせに　Naなくせに　A／V　くせに　1　…くせに①は、ではできないくせに、いつものやりにもんくをう。②もんくうんじゃないの。はできないくせに。③あのは、がきいくせに、まったくカがない。④こどものくせにおとなびたもののいをするだな。⑤きなくせに、いだといはっている。「XくせにY」ので、XのからされることとはちがうYというがつづくことをすにわれる。Yにはマイナスのがることがい。②のように「Y。Xくせに」のもある。のなるのようなでは「くせに」はえない。（）はにきたがっているくせに、はつれてってやらなかった。（）はにきたがっているのに、はつれてってやらなかった。2　…くせして①は、ではできないくせして、いつものやりについてああだこうだとう。②のやりにけちつけるんじゃないの。ではできないくせして。③この、きなからだのくせして、ほんとにがないんだから。④こどものくせしておとなびたもののいをするだな。⑤きなくせして、いだといはっている。「くせに」とおなじだが、それよりはうちとけたじをあたえるがい。3　そのくせ①はもんくばかりう。そのくせではなにもしない。②はではなにもしない。そのくせ、もんくだけはう。③はよくはバカだとつてるでしょ。そのくせ、がそうだ、そうだというと、こんどはおこるのよ。④はにはにながある、そのくせにしてはなくらいをつというがある、とそのはっている。つのしたをつなぐ。「くせに」とおなじをすが、「くせに」のの②の「もんくうんじゃないの」のようなやのとともにうことはできない。（）ではもしないじゃない。そのくせもんくうんじゃないの。(102)

### 【ください】

⇾【てください】

### 【くださる】

⇾【てくださる】

### 【くらい】

「ぐらい」とうこともい。よくたに「ほど」があるが、「くらい」のほうがしことばである。1　数量詞＋くらい　＜概数＞①このを5くらいくと、きながあります。②にはぐらいかかります。③これ、いくらだろう。3000ぐらいかな。④そのはこのの3くらいのがある。⑤のおさまに、まいごのおさまのごをしげます。いシャツとのズボンの、2ぐらいのおさまがまいごになっていらっしゃいます。をすにいて、だいたいそのであること（）をす。やをすときには「…くらいに」をう。（）3ぐらいにてください。（）3ぐらいてください。また、のように「どれ／どの」「いくら」「メートル／キログラム／」などにいて、だいたいのをねたり、「これ・それ・あれ」にいて、なきさなどをしたりするにもわれる。（）A：テープをってくれない？B：どれくらい？A：≪をげてきさをしながら≫これくらい。2　Nくらい＜比較＞　a　N（とおなじ）くらい①A：はとべてどうですか。B：あまりわりませんよ。とじくらいです。②A：って、いくつぐらいだろう。B：そうだね。うちのぐらいじゃないかな。③こんどのアパートはのとじぐらいくて、しかもたりがいい。「XはY（とおなじ）くらい…だ」のでわれて、XとYがじであることをす。「ほど」には、このいはない。b　N（とおなじ）くらいのN①このボールは、ちょうどリンゴくらいのきさだ。②ジルさんは、トムさんとじぐらいのだ。③これとじぐらいのでもっといいのがありますよ。「XはYくらいのNだ」のでわれて、XとYがじであることをす。Nには、「きさ・さ・さ・・」などやをすがわれる。c…くらい…Nはない①タバコぐらいからだにわるいものはない。②さんくらいでこつこつとするはない。③このくらいからのにまでのあるはにない。④にはなされたぐらいみじめなものはない。⑤いまのにとって、まずしくてがにえないことぐらいつらいことはない。「…くらい」でされたもののがいことをす。「それがも…だ」という。「ない」のかわりに②のように「すくない」「めずらしいのようなをうこともある。「…ほど…Nはない」にいかえることができる。d　Vくらいなら①あいつにけてもらうくらいなら、んだほうがましだ。②あんなにくくらいなら、するほうがよほどいい。③からをってするくらいなら、もうはじめからきしたほうがいいとうよ。④でりるくらいなら、がしてあげるのに。⑤にをかけるくらいなら、がでくよ。「XくらいならYのほうがましだ／ほうがいい／…する」などのでわれて、「XよりYがよい」ことをす。Yにながげられて、「…くらい」でされたことがらにして、しがにっているちをわしたり、しが「XはましくないのでYのほうがよい」とえているにう。3　…くらい　＜程度＞　a　…くらい①そのをいて、がまりそうになるぐらいいた。②もたくないくらいいだ。③さんぐらいができるといいのにな。④もけないくらいれていた。⑤コートがほしい（とう）くらいさむいだった。⑥A：ずいぶんきなでっていたね。B：うん、あいつにはあれぐらいってやらないとわからないんだ。やのがどれくらいかを、やなをってす。「ほど」とじようにえるが、がはなはだしいには「くらい」はえない。（）ぬほどれた。（）ぬぐらいれた。b　…くらいだ①がることはないだろう。るのはのほうだ。もう、きたいぐらいだよ。②れてもけないくらいだった。③いで、コートがほしいくらいだった。④のぼくのうれしさがわかるかい。そこらへんのをみんなだきしめたいくらいだよ。⑤おぼえてる？あのいふたりでわけあってべたラーメン。おいしくて、あたたかくて、のにこんなごちそうはないとうくらいだったね。にべられたことがらについて、にをげて、どのかをするのにう。c　…くらいだから①あのは、をみっつもってるぐらいだから、ちなんだろう。②はいつもさえあればほかにはなにもいらないとっているぐらいだから、きっとのはだらけなんだろう。③あのなさんがったくらいだから、よほどのことだったのでしょう。④のでも、こんなにおもしろいくらいだから、プロがればもっとおもしろいものができるだろう。・のいをして、しのやのをべるにう。ろには「のだろう／にちがいない／はずだ」などのしのをすがることがい。d　…くらいの…しか…ない①がなくなっているので、あ10キロくらい（の）しかれない。②10もをっているのに、くらいのしかできない。③がで、でんだことくらいしかない。④しいので、ちょっとおをむくらいのしかありませんが、いいですか？⑤をうためにをしているをなんとかけてやりたいのだが、のたちには、ましのをかけてやるくらいのことしかできない。「XくらいのYしか…ない」というで、のないXをげて、Yがそれのものではないことをす。ろにはをすがくことがく、そのは「XのYは…できない」というになる。4　…くらい＜軽視＞①そんなことくらいでもわかる。②さんは1キロメートルぐらいならでもげるそうです。③ちょっとがだるいぐらい、ふろにはいればすぐになおるよ。④すこしいたぐらいでれたれたってうなよ。⑤1や2にちたくらいがなんだ。このおれなんて、これまでっただけでがひとつえるぐらいだぞ。⑥ビールぐらいしかできませんが、のでやりましょう。⑦あいさつくらいのなしかせない。⑧されたにゴミをさないがいる。ぐらいかまわないだろうとくえているのだろう。ものごとを「ではない、たいしたことはない」ととらえるちをす。「そんななこと、つまらないこと」という。ろには、「したことではない／である／はない」といったがくことがい。5　…くらい＜限定＞　a　Nくらい①じゃないんだから、のことぐらいでめなさい。②A：もう、11ですよ。B：いいじゃないか。ぐらい、ゆっくりかせてくれよ。③りがおそくなるのなら、のぐらいかけてくれてもいいじゃないか。④あいさつぐらいしたらどうだ。「…くらい」ので、なをげて、「のこととして…は」というをすのにいる。b　…のは…ぐらいのものだ①がをよこすのは、にったぐらいのものだ。②がしくて、ゆっくりできるのはぐらいのものだ。③そんなながえるのは、ごくのちくらいのものだ。④に、あんなにずけずけものをうのはくらいのもんだよ。「XのはYくらいのものだ」ので、「XがするのはYのだけだ」という。(102)

### 【くらべる】

⇾【にくらべて】

### 【くれ】

⇾【てくれ】

### 【くれる】

⇾【てくれる】

### 【くわえて】えて

NくわえてN①しい、な、くわえてのとのなつきあい、そういったものがこののおりのきのとえられる。②な、えてにというではいっそうになっている。③の、えてのによるのが、こののにをかけているようだ。それにつけえてという。「それだけでなく」「そのうえ」の。きことば。かたいきことばでは「くわうるに」ともいう。(106)

### 【げ】

Naげ　A－げ　R－げ①そのはげにのページをめくっていた。②「そうですか」というそのにはしげなきがあった。③のにはどこかしげなど　ころがあった。④のそのいわくありげながにはになった。のやのにいて、そのような、ありさまである、というのナをる。は「そう」「しそう」など「…そう」にいかえられるが、「…げ」のがきことば。なとして④のようなものもある。(106)

### 【けっか】

Nのけっか　V－たけっか①の、にはさんがされた。②べた、がまちがっていることがわかりました。③3でよくしった、そのについてはもうすこしをようということになった。④のの、このがこのにされるしはなくなった。「べたをえてください」のようにほんらい「」はだが、とをつなぐとしてのようにわれることがある。をすにいて、「それをとして」「それによって」というをす。ろにはとしてもたらされることがらがされる。きことば。(107)

### 【けっきょく】

①バーゲンセールにったが、もわないでってきた。②、のはでまるということだよ。③もしたが、はでチャンピオンがをおさめた。④のところ、あなたはがいたいのですか。やにいられ、な・をべるにいる。③④のように、「は」「のところ」のでいられることもある。やにもかかわらず、のののばないところでするやをべるがく、「ものごとはなるようにしかならない（なかった）」という、ややなニュアンスをう。したがって、ましいをべるは、でしにくい。（）をけ、、はにした。（）をけたが、、はしたにできなかった。④はがくで、きにをすようす。(107)

### 【けっして…ない】

①あなたのことはけっしてわすれません。②いいかい。らないにおいでとさそわれても、けっしてついてってはいけないよ。③きみのためにしておく。でそんなばかなことはしてうな。④をわるくされたのならあやまります。なことをうつもりはしてなかったのです。やのとともにうことがく、それらのをめたり、い・をしたりする。(108)

### 【けど】

1　けど①A：このは、にやるつもりだ。B：けど、それじゃ、がかわいそうよ。②このカメラ、してもいいよ。けど、ちゃんとってくれよ。「けれど」のくだけたいで、は、のではわない。⇾【けれど】2　…けど①みんながあのはいいとうけど、わたしにはちっともおもしろいとえない。②これははよくないけど、やりがいのあるだ。③A：これから、かけるんだけど、にかない。B：うん、く。④はめてくれませんけど、これはなです。⑤すみません、がしているらしいんですけど。「けれど」のくだけたい。のにつけると、ややになる。⇾【けれど】(108)

### 【けれど】

1　けれど①2った。けれど、はをさなかった。②パーティーではだれもっているがいなかった。けれど、みんなでとてもしかった。③こので3ぐらいとれるかなとしていた。けれど、はいがけなく1だった。にいて、そのにべられたことからされるのとはなったでにくことをす。「しかし」にくらべて、ややしことば。ただし、くだけたでもう。2　…けれど①2ったけれど、はをさなかった。②あのはきれいだけれど、だ。③2ったけれど、はをさなかった。④もおもしろいけれどサッカーはもっとおもしろいとういがえている。⑤はもうすぐるといますけれど、ここでおちになりますか。にいて、そこでべられたことからされるのとはなったでにくことをす。だが、かならずしもとはらず、⑤のようにきのようにもう。ややしことばだが、くだけたでもう。3　…けれど①いまはなんですけれど。②はで、いないんですけれど。③はらしています。コーヒーならありますけれど。④ちょっとコピーがかないんですけれど。⑤がりないんですけれど。⑥かあさん、がみにうちへまりにたいってってるんだけれど。をでしたで、いいわけ、のなどをらかいでべるのにいる。④⑤⑥のようにして、にをするのにもう。、どちらのにもく。にくとでなになる。しことば。(108)

### 【けれども】

1　けれども①2った。けれども、はをさなかった。②はすのがだ。けれども、のしにはがある。「けれど」とじ。⇾【けれど】2　…けれども①のりはまだまっていないんですけれども、たぶんごろになるといます。②あのとはくをしたいとっているんですけれども、なかなかうまくきません。③このままずっとここにいたいけれども、いつかへらなければならない。④これはにはされていないんですけれども、いうちにきなをぶことになるといます。「けれど」とじ。のにけると、などののでもいられる。⇾【けれど】(109)

### 【げんざい】

①がんでしまった、もうそんなことをってもがないよ。②のがらかになった、われわれはをすべきか。③あのがいまだにのをられていない、たなをえておくこともなことではないか。④のがばれている、クリーンエネルギーのをげるそのへのはきい。「と」「のは29だ」というようにはである。につくと、のをしたで、しのをべるとなる。かたい、きことば。(110)

### 【ごし】

1　Nごし＜空間＞①となりのとへいごしにあいさつした。②そのふるいにはどうしがガラスごしにキスをするシーンがあった。③しにえるのをるのがきだ。「あるをへだてて」という。2　Nごし＜時間＞①3ごしのしいで、やっとした。②にとっては10ごしのにやっとくぎりがつき、まとめたのが、このです。③7ごしのがようやくをび、のにがばれた。くは「ごしのN」ので、そのずっとつづいた・をす。(110)

### 【こしたことはない】

⇾【にこしたことはない】

### 【こそ】

1　Nこそ①A：よろしくおいします。B：こちらこそよろしく。②ことしこそ『』をわりまでむぞ。③いまでこそ、こうやってってせるが、あのはほんとうにどうしようかとったよ。④そうか。はひきうけてくれたのか。それでこそわれわれがこんだとおりのだ？⑤A：やはりはにみたいといます。B：そうか。それこそ、なくなったきみのおさんものぞんでいたことだ。あるものごとをして、ほかでもなくこれなのだ、というをたせる。2　…こそ　あれ／すれ　Nこそすれ　Naでこそあれ　R－こそすれ①あなたのそのいは、でこそあれ、けっしてユーモアとはえない。②あなたをうらんでいるですって？（し）こそすれ、があなたをうらむがあるわけがないでしょう。③のそのは、のたなのになりこそすれ、およそなとはいがたいものである。「Xこそあれ／Xこそすれ、Yではない」のではXであって、してYではないとくするのにいる。Yでないとうをくきわだたせるために、それとはなXであることにれる。きことば。③は「にこそなれ」とうこともできる。3　…こそ…が　Nこそ…が　Naでこそあるが　R－こそするが①このは、デザインこそいが、とてもきやすい。②きこそしたが、のレポートはひどいものだった。③はいちおうでこそあるが、はまったくない。④あのはこそいつもきちんとするけれども、をしてみるともわかっていないことがわかる。⑤そのは、ベストセラーこそないけれども、あるのたちにささえられて、にいてきた。「XはYこそ…」とべることによって、Xについて「Y…」であることはめたで、さらにそれとはするがあることをべるのにいられる。「…が」「…けれども」などののがされる。きことば。4　…からでこそ⇾【それでこそ】5　…からこそ⇾【からこそ】6　…だからこそ⇾【だからこそ】7　…てこそ⇾【てこそ】8　…ばこそ⇾【ばこそ】(110)

### 【こと】

1　…こと＜ことがら＞　Nのこと　Naなこと　A／V　こと①なにかおもしろいことないかなあ。②したらやりたいとっていることはありますか。③がきのうったこと、おぼえてる？④のにはのらないことがまだまだたくさんあるんだよ。⑤をんでったこと、じたことなどは、・などといっしょにカードにいておくとよい。⑥なんでもきなことをやってよい。にいて、・・などのことがらをそのににれずにすのにう。「もの」とのいについては「もの1」。2　…（という）こと＜事実＞①さんががきらいなことをっていますか。②からだということをすっかりわすれていた。③きみがアフリカにきたいとっている（という）ことは、もうにしたのか。④はんでもうこのにいない（という）ことが、まだわたしにはじられないがする。にいて、そこでべられたことがらをとしてさししめすのにう。ナは①のように「がきらいなこと」、または「がきらいだということ」となる。3　V－る／V－ない　こと＜命令＞①むときは、かならずにすること。②レポートは、かならずき400づめをすること（とする）。③にはではいらないこと。④をのでするときは、もってをすること。でいて、やそうすべきだというしのちをす。やるべきをつたえる。にかれることがい。②のように「こととする」でわるもある。4　…こと＜感嘆＞　Nだこと　Na　だこと／なこと　A－いこと　V－ていること①まあ、かわいいあかちゃんだこと。②あら、すてきなおだこと。おかあさんにってもらったの？③あらあら、だこと。でものでさわいではいけませんよ。④え？このまだ2なの？まあ、きいこと。⑤このネコ、てよ。よくふとっていること。かしら。やのやをすにいて、おどろきやなどののちをす。③のようなナの「なこと」のように「な」でもよい。しことば。。いはともにわない。5　NことN①ことラフカデイオ・ハーンはギリシャまれのイギリスだ。②これが、あのことフランスのルイ14がっていたワイングラスです。③ことは1867、にまれた。「XことY」のでXに・ペンネーム・ニックネーム、Yにやよりなをれてう。「XすなわちY」ので、XとYがであることをす。きことば。6　Nのこと①のこと、すき？②あなたのことはわすれない。③のことはもうあきらめなさい。④パーティーのこと、もうさんにった？⑤は、どういうわけか、ふとしたひょうしに、ずいぶんにんだのことをえていることがい。あるものをつのとしてではなく、それをとりまく・い・や、にはにおいのようなものにいたるまで、すべてをつつみこんだものとしてす。・・・などののをすときによくわれる。(111)

### 【ことうけあいだ】ことけいだ

①こんどあののところにくときはをってくといい。よろこんでもらえることけいだよ。②あんなやりをしていたのでは、することはうけあいだ。③このにをさせるには、したらにはいるばくなのことをせばいい。ってくることうけあいだ。にいて、のできごとををもってしたりしたりするのにいる。②のように「は」がはいることもある。ややめかしい。(113)

### 【ことか】

疑問詞＋Naなことか　疑問詞＋　A／V　ことか①つまらないを3もかされるにもなってください。どれほどなことか。②けてもになれるなんて。どんなにつらいことか。③とうとうした。このをっていたことか。④それをにえてやってください。どんなにぶことか。それがどの・どれほどのであるかができないぐらい、はなはだしいというをのをこめてす。(113)

### 【ことがある】

1　V－たことが　ある／ない①A：へったことがありますか。B：いいえ、まだないんです。②ああ、そのならのんだことがあります。③そんなはいたこともないよ。④さんにはこれまでに2おいしたことがあります。⑤さんにはまだおいしたことがありませんが、おはよくいています。⑥このあたりはにかにわれたことがある。あるをしたかしないかをべるのにいる。としてがいられるが、のように「＋だった」というがいられることもある。（）あのホテルはできるだけくしたがいいよ。3にしたのにだったことがあるんだ。また、「V－なかったことがある」というで、「…しなかった」というをべるもある。（）をったのににけなかったことがある。2　V－る／V－ない　ことがある①たちはがいいのですが、たまにをすることがあります。②これだけしていても、としてすることがある。③のいいにとすることがあるぐらいで、ふだんはあまりしません。④A：、ですることはありますか。B：はあまりないですねえ。⑤がくと、のをけることがある。⑥はがしくて、のをとれないこともあるそうだ。⑦にはいると2もがらないことがある。ときどき、あるいはたまにかのがじることをす。のいのはえない。（）このあたりはよくがこることがある。（）このあたりはよくがこる。(114)

### 【ことができる】

V－ることができる①アラビアをすことができますか。②あのは、ゆっくりなら20kmでも30kmでもぐことができるそうだよ。③ですが、ごにおこたえすることはできません。④そのやのを「」するというから、「」というものをとらえしてみることもできるだろう。「」（①②）や「」（③④）のをす。｢せる」「げる」のようにをす「V－れる」でいかえることもできるが、あらたまったやかたいでは、（にをすは）やや「ことができる」のほうがまれるがある。

### 【ことこのうえない】ことこのない

Naなことこのうえない　A－いことこのうえない①なことこのないごあいさつをいただき、しております。②そのは、さびしいことこのうえ（も）ないものであった。③のをしたような、そのたちのでのいは、ぐるしいことこのないものであった。それのものはない、という。あらたまった、きことばで、のはそれぞれ「このうえなくなあいさつ」「このうえなくさびしい」「このうえなくぐるしいもの」といかえることができる。(115)

### 【ごとし】

でではきことばにしかいない。「ごとし」はにいられるで、「ごときN」、「ごとくV」のようにする。1　ごとし　Nのごとし　Nであるがごとし①のごとし。②というものは、のごとくはやくすぎさっていくものだ。③ごときにけるものか。「…のようだ」となにかにたとえるときにう。「Nごとき」のはにくで、「NごときN」となるのがだが、③のように「Nごとき」だけで、としてわれることもある。このようないはマイナスをびたをすにられる。ことわざやをのぞけば、では「ようだ」のほうをよくう。2　…かのごとし①はそのことをっているはずなのに、まったくいたことがないかのごときだった。②そのふたりはまずしかったが、がたちのものであるかのごとくしあわせであった。③「する」とは、のをのであるかのごとくすることである。④あのは、いつもであるかのごとくふるまってはいるが、はそうかんたんにはをせないタヌキである。につづくが、・ナのは③④のように「だ」でなく「である」につづく。はそうではなし）がまるでそうであるかのようだ、という。では「かのようだ」のをよくう。にの「かのごとし」はではほとんどわない。(115)

### 【ことだ】

1　V－る／V－ない　ことだ①がうまくなりたければもっとすることです。それいがいにはありません。②かぜをはやくなおしたいんだったら、あたたかくしてゆっくりることだ。③まあ、ここはにをたせておくことだね。またチャンスもあるよ。④こどもにさわらせたくないというのなら、からのとどくにおかないことだ。そのでもっとものぞましいこと、もっともよいことをべて、にやのをはたすのにいられる。しことば。2　…ことだ　Naなことだ　A－いことだ①みんなで、けっこうなことだ。②いつまでもおくて、うらやましいことです。③はあぶないからって、あのおかあさん、こどもをまでおくりむかえしてるんだって。ごくろうなことだね。④にびしたをめようといかけていってにはねられるなんて…。いたましいことだ。しのおどろき・・・などをす。いられるはかぎられている。3　…ということ⇾【ということ】4　…とは…のことだ⇾【とは】(116)

### 【ことだから】

Nのことだから①のことだからどうせどおりにはこないだろう。②あののことだから、わすれずにってきてくれるとうけどな。③なさんのことだから、そのへんのところまでちゃんとえてあるとはうけどね？④あののことだから、このがしてもだけはをのがれられるようなはうってあるんだろう。としてをすにく。しもきもよくっているについて、そのの・パターンにもとづいてなんらかのをくだすにう。③の「な」のように、のにするそののやをするもある。(116)

### 【ことだし】

N／Na　であることだし　Naなことだし　A／V　ことだし①がふってきそうだから、きょうははやめておこうか。こどもたちもかぜをひいていることだし。②おいしそうなもでてきたことですし、のへたなごあいさつはこのへんでわりにしたいとじます。③もそろったことだし、もぎているので、そろそろをめてはいかがですか。にく。「ことだ＋し」というで、なんらかの・・の・となる・をべるときにう。②のような「ことですし」はよりな。③のようにをふたつべるや②のようにひとつだけの、また①のようににつけたしのようにうなどがある。しことばだが、「し」だけよりもあらたまった。(117)

### 【ことだろう】

Na　な／である　ことだろう　A／V　ことだろう①ながいあいだっていないが、さんのこどもさんもさぞおおきくなったことだろう。②でこんなにふっているのだから、のほうではきっとひどいになっていることだろう。③≪≫さん、とのこと。さぞかしおびのことでございましょう。④このはのをしてはふせられているが、されれば、まちがいなくにきなをあたえることだろう。にいて、をす。「だろう」だけでもえるが、「ことだろう」は、よりあらたまった、きことばなであり、「いま・ここ」ではわからないことについて、しながらするときにう。①のようにの「さぞ（かし）」とともにうとさらにいとなる。(117)

### 【ことで】

Nのことで①さっきのおのことでがあるんですが。②、レポートのことで、ごしたいことがあるんですが。③がきのうしたのことで、ががあるそうだよ。「する・する・す」などの「す」をすをい「…について」というをす。・をしめしてをりだすときにう。(118)

### 【こととおもう】

Nのこととおもう　Naなこととおもう　A／V　こととおもう①≪≫「ごぶさたいたしておりますが、おでおすごしのことといます。」②≪≫「このたびのおかあさまのご、さぞおとしのこととじます。」③みなさんもずいぶんしみになさっていたことといますが、のはもたいへんです。にいて、きのをやいたわりのちをこめてするちをす。「さぞ」「さぞかし」「ずいぶん」などのとともにわれることもい。「…とおもう」よりもあらたまったきことばなじをえるで、にくいられる。②の「…こととじます」はさらにあらたまったない。(118)

### 【こととて】

Nのこととて　Vこととて①のやったこととて、にてはいただけませんか。②なにぶんにもりのこととて、そそうがあったらおしください。③れぬこととて、をいたしました。④らぬこととて、ごをおかけしてしわけございません。にやしをめるをともなって、そののをべるのにいる。しめかしい。③④の「V－ぬ」は「V－ない」にする。(118)

### 【ことなく】

V－ることなく①ひどいゆきだったが、はおくれることなくについた。②われわれは、いつまでもかわることなくともだちだ。③そのは、もうこちらをふりかえることもなく、をり、をって、のこうにえてった。③のように「…こともなく」のもある。「…ないで」や「…ず（に）」にちかいが、「…ことなく」はきことばで、またには、でえばそれぞれ「おくれる・かわる・ふりかえる」もあるのに、そういうこともなく、というようなあいでわれる。(118)

### 【ことなしに】

V－ることなしに①することなしにはありえない。②しもをつけることなしにはきていけない。③リスクをうことなしにしいをりくことはできないだろう。「XすることなしにYできない」のようにろにをするをって、「XをしなければYができない」、つまり「Yをしようとったら、Xをすることはけられない」というをす。かたい。(119)

### 【ことに】

Naなことに　A－いことに　V一たことに①なことに、がたずねたときには、そのはもうっしたあとだった。②おもしろいことに、がいまえているは、がむかしおになったのこどもさんだ。③おどろいたことに、はもうそのをっていた。④あきれたことに、そのはののためにをプールしていた。をすやにいて、これからべようとしていることがらにするしのちをもってすのにいる。きことば。(119)

### 【ごとに】

Nごとに　V－ることに①このめざましは5ごとにる。②こどもというものは、るごとにきくなっていくものだなあ。③このは、よくひとごとにあたたかくなるという。④は、うごとに、こんどてたのことをしている。①②③のように、そのたびに、そのつど、というをすと、④のように、それぞれに、おのおのに、というようなをすとがある。②のようににくは「るたびに」のように「たびに」をうことのがい。また④は「にうたびに」や「ううに」といかえることもできる。(119)

### 【ことにしている】

「Vことにしている①はかならずをつけることにしている。②はコーヒーをまないことにしているんです。③のは、はすべてしてやることにしているそうだ。④のため、はこどもとにくとかならずをやることにしている。⑤ずいぶんから、をおこなったはということにしています。なんらかのにもとづいてやとりきめとなっているというをす。「ことにする」の・のがになつたものとえてよい。したがってな・などをすにはわない。（）は、はしをってごをべることにしています。（）は、はしをってごをべます。(120)

### 【ことにする】

1　…ことにする＜決定＞　Vことにする①あしたからジョギングすることにしよう。②これからはあまりあまいはべないことにしよう。③きょうはどこへもかないですることにしたよ。のについての・などをす。③のように「ことにした」のになると、その・はすでにしているというあいをつたえる。じの「こととする」は、よりあらたまったきことば。2　…ことにする＜扱い＞　Nくだ）ということにする　Na　だということにする　V－た（という）ことにする①そのはかなかった（という）ことにしましょう。②そのは（だ）ということにして、すこしなりゆきをまもろう。③のにするのをかせぐために、はすこぶるだということにしておくべきだ。④にった（という）ことにしてをしたりすることを、に「」とう。にいて、とはのこととしてふるまったり、そのようにをあつかったりする、というをす。のは②のように「N（だ）ということにする」のにする。のは①④のようにタにく。このは「という」があってもなくてもよい。おなじの「…こととする」は、よりあらたまったきことば。「ことになる」とのは【ことになる】1　を。(120)

### 【ことになっている】

Nということになっている　V－る（という）ことになっている　V－ない（という）ことになっている①やすむときはにしなければならないことになっています。②をなくしたはのをいただくことになっているんですが。③では、をおこなったはということになっている。④でのやについては、はしないことになっております。⑤パーティーにするは、6にでちわせることになっている。⑥みのあいだ、のやりはたちがすることになっている。、でのとりきめ、や、のようなものにいたるまで、をするさまぎまなとりきめをす。「…ことになる」の・がつづいているとえてよい。(121)

### 【ことになる】

1　…ことになる＜決定＞　Nということになる　V－る　（という）ことになる　V－ない　（という）ことになる①こんどにくことになりました。②ふたりでよくしった、やはりするのがいいということになりました。③よくしった、やはりということになりました。④くなったさんはばったことがきらいなだったから、などはしないことになりそうだな。⑤このは、についてはのにゆだねられることになった。のについて、なんらかのやがなされたり、あるになることをす。「…ことにする」が、だれが・したのかがはっきりしているのにべ、この「ことになる」はそれがではなく、に、なんとなく、ひとりでに、そういう・になる、というようなあいをつたえる。①②④のように「ことになった」というでうことがい。じの「こととなる」は、よりあらたまった、きことば。2　…ことになる＜言いかえ＞　Nということになる　V－る　（という）ことになる　V－ない　（という）ことになる①4もするの？じゃあ、あのにはしないことになるの？②りえさんはわたしのののこどもだから、わたしとりえさんはいとこどうしということになる。③これまで10と4にいているので、これででのは3ということになる。いかえたり、ほかのからたり、をしたりするときにう。(121)

### 【ことには】

1　V－ることには①そのたちのうことには、らのはもうもってきていないらしい。②たちのうことには、ことしはがにきびしいらしい。③のおっしゃることには、のはわれたことしかしないそうだ。④たぬきさんのうことにや、きつねさんがかぜをひいたそうじゃ。「う」やそれにするのにくことがい。するのをしめす。①なら「そのたちが、がもうもってきていないとつている」という。ややめかしい、きことばで、に④のような「ことにゃ」のはなどでよくわれる。2　V－ないことには①がないことにはクラスははじまらない。②いいをにいれないことにはのはうまくいかない。③あなたがこころよくおくってくれないことには、としてもちよくできないよ。④とにかくこのがでされないことには、のためののてだてをずることはだ。「XないことにはYない」のでXがしないとYがしないというをす。XはYののためのをす。「なければ」「なくては」といかえられる。(122)

### 【ことは…が】

NaなことはNaだが　AことはAが　VことはVが①んだことはんだが、ぜんぜんからなかった。②あの、おもしろいことはおもしろいけど、もうをはらってたいとはわないね。③おいしかったことはおいしかったけどね、でもすぎるよ。④どうしてもやれとうなら、いちおうやってみることは（やって）みるけど、うまくかないとうよ。⑤A：ひさしぶり。だった？B：なことはなんだけどねえ。なにかもうひとつたされないなんだなあ。じをりしてう。のちをし、あることをいちおうめるが、それほどなをたせたくないにう。①④のようにがわれたは、そのをいちおうはおこなう（おこなった）が、はわしくないだろう（なかった）、というをす。「てみる」とともにうこともい。②③⑤のようにやがわれるは、「それをするわけではないが」というになる。たとえば②なら「おもしろくない（という）わけではないが」といかえることができる。のことについてうは、①のように2ともタにすることもあるし、のように2のだけをタにするもある。（）むことはんだが、ぜんぜんからなかった。(123)

### 【ことはない】

V－ることはない①することはないよ。ぼくもてつだうからがんばろう。②こまったことがあったらいつでもにってね。ひとりでなやむことはないのよ。③そのことではにもがあるんだから、だけがをとることはないよ。あるについて、そのがない、しなくてもよい、という。をはげましたりするときによくう。(123)

### 【ことはならない】

Vことはならない①だめだ。あんなとすることはならない。おまえはだまされているんだ。おとうさんはぜったいにゆるさない。②は、のでさえをげてることはならないとされていた。③こどものころ、やをまたぐことはならぬとよくおじいさんにしかられたものだ。してはならないというのをつ。③のように「ならぬ」のもある。いい。(123)

### 【このたび】この

①このはごおめでとうございます。②≪あいさつ≫この、することになりました。③この、にばれましたでございます。どうぞよろしくおいいたします。「は」ので、なまったい。(123)

### 【このぶんでは】

⇾【ぶん】3

### 【こむ】む

R－こむ①ここにをきこんでください。②かばんにをつめこんでにでかけた。③トラックにをみこむのをった。④そのはにあがりこんで、もう5もらない。⑤のにけむこととのをうしなわないこととはするのだろうか。⑥のににりまないでくれ。⑦としんでいたらいつのまにかになっていた。⑧サルにをえむこととをすることとのいがかっていないがいる。⑨のにりんで、じっとえをしている。なにかのにいれるというのをったり（①～③）なにかのにはいる、というのをったりする（④～⑥）。また、「に／じゅうぶんに…する」というのをるのにいる（⑦～⑨）。(124)

### 【ごらん】

①どうぞ、ごにごらんください。②ごらん（なさい）、つばめがやってきた。③ひとりでやってごらん。ここでててあげるから。④こどもはいくらかな。さんにいてきてごらん。「る」の。①のように「ごらんください」ので、「てください」のとしてうや、②のように「なさい」のない（「ごらん」は「ごらんなさい」をみじかくしたもの）としてうや、③④のように「てごらん」ので、「てみなさい」のないとしてうなどがある。②③④がないだとしても、いぜんとして「…しなさい」のであるからにしてはわない。(124)

### 【これだと】

①これだと、ちょっとるんですけど。②これだと、まだにはいようですね。③これだと、にはめられません。④これだと、にするまでまだ2～3かかりそうだ。「これでは」とじ。⇾【これでは】(124)

### 【これでは】

①これでは、していけません。②これでは、のになっていない。③のはがすぎる。これでは、にパスしないだろう。④のがひどい。これではにするまで、2～3はかかりそうだ。「このでは／このでは」ので、あとにあまりよくないというやをべることがい。(125)